

# 府がくやく便り NO3

## -ダニ・ダニアレルゲンについて-

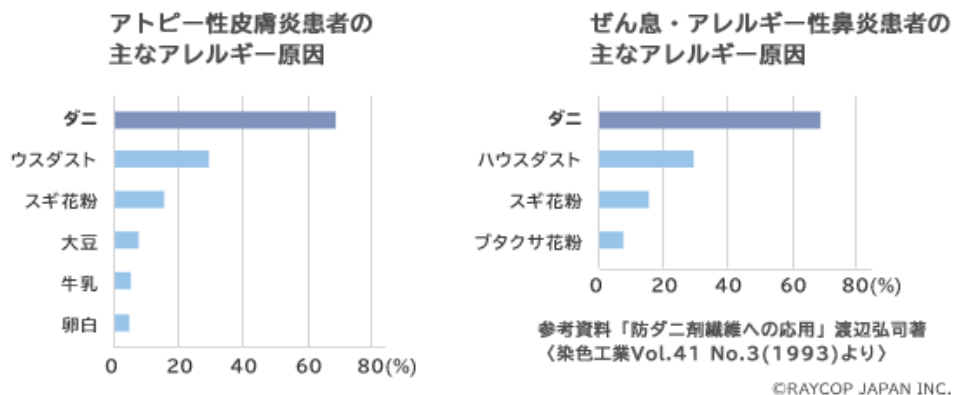
京都府薬剤師会 学校薬剤師部会

### ● アレルゲンについて

人間がアレルギー反応を起こす物質（アレルゲン）には、様々なものがあります。

ポピュラーなアレルゲンとしては、認知度の高い順に「花粉、ハウスダスト、卵、そば、ダニ、牛乳、ペット、金属、小麦、えび・かに（以下略）」といったものが挙げられます（※1）。

一方、認知度とは別に、実際に人間がアレルギー反応を起こす主要アレルゲンは、その割合が高い順に「ダニ、ハウスダスト、花粉、大豆、牛乳（以下略）」となります（※2）。



※1 参考：ダニとハウスダストの意識調査、レイコップ・ジャパン株式会社、2012

※2 参考：防ダニ剤の繊維への応用、渡辺弘司、1993

数あるアレルゲンの中でも、アレルギー原因のトップは実はダニ（チリダニ）であり、アレルギー患者の約8割がダニにアレルギー反応を示すということが言えます。

### ！ ヒョウヒダニ（チリダニ）

ほぼ1年中見られるダニ。じゅうたんや家具等に多く発生。大発生した際、このダニの体や死骸、糞がアレルギー性疾患の原因（アレルゲン）となる。人を刺すことはない。温度20～30℃、湿度60～80%の高温多湿を好む。

餌	ほこり、人のフケ、アカ、その他有機物等。フケ・アカ・汗1gで、約300匹のダニが生息できる。
生息場所	カーペット、ベッド、枕、布団、ソファなど
代表的なダニ	<p>0.3～0.4mm</p> <p>コナヒョウヒダニ</p>

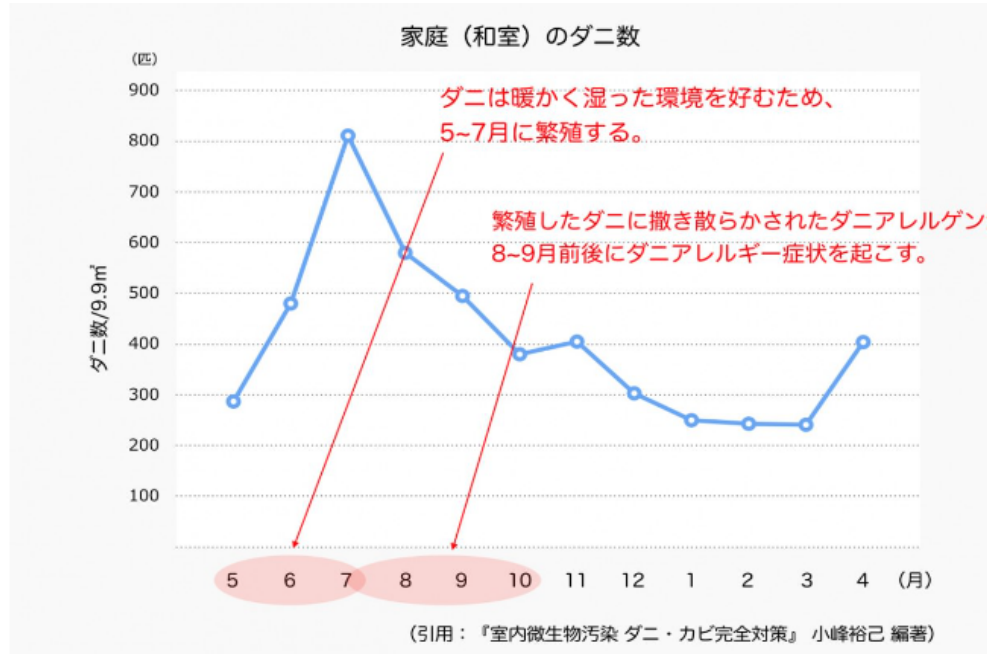
※ 下記の表のようにヒョウヒダニ（チリダニ）以外にもアレルゲンになりうるダニが存在します。

チリダニ	コナダニ	ニクダニ	ツメダニ	ホコリダニ	ササラダニ
86.7%	3.3%	2.3%	4.5%	0.7%	5.0%

④ ハウスダストから見つかるダニの種類 ※2

- ダニと人間は共存しているといっても過言ではないくらい、人間の住居に繁殖しています。とくに絨毯や畳、寝具に多く生息しています。

## ● ダニアレルギー症状がでる時期とは



まさしく今の時期からダニアレルギー対策が重要です。

## ● ハウスダストの元凶、チリダニ対策の「基本3原則」

### ① チリダニが繁殖しやすい環境を知り、それぞれについて対策を。

#### 【湿度・温度】

「湿度 50%以下」または「温度 20℃」以下という環境ではチリダニは繁殖しにくくなります。例えば、冬用の布団をしまうとき押入れ内の湿度を乾燥剤などで下げるなどの工夫は有効と思われます。

#### 【エサについて】

チリダニの主なエサは人間の皮膚やフケですが「体から出さない」という対策は不可能です。よってこれらをこまめに取り除いていくことが重要となります。

#### 【住みかについて】

絨毯、畳、布団、枕など。これらは取り除けないものであるが「これらにはダニがいるものだ」という前提に立ち、ケアすることが重要です。

### ② 一旦繁殖してしまったチリダニはできるだけその数を減らす。

チリダニが繁殖しない環境を作ればおのずと数は減少していきますが、まずは生存数を一気に減らすことが重要です。これから繁殖期を迎えますのでその前に徹底した掃除機かけや市販の燻煙剤による駆除も有効と思われます。また冬用布団をしまうこの時期に短時間で高温な状態を作り出す「布団乾燥機」などを使用しまうのも良いでしょう。

### ③ チリダニは「殺すことができれば良い」というものではなく、その糞・死骸こそ取り除く必要があります。

一旦空気中に舞い、床や家具に堆積した糞・死骸は掃除機やモップで取り除きましょう。カーテン類は洗濯でアレルギーは洗い流せません。なお、掃除機を使用する際、排気によって糞・死骸を再排出しない様HEPAフィルターなど適正に搭載している掃除機を選ぶ必要があります。布団、枕、ソファなどの掃除機かけは、一平方メートル当たり20秒以上かけると効果的との意見もあります。

## ● 学校におけるダニ又はダニアレルギーの衛生基準とは

平成21年4月1日施行の「学校環境衛生基準」において、ダニ又はダニアレルギーの衛生基準では「100匹/m<sup>2</sup>以下または同等のアレルゲン量以下」と規定されています。

## ● ダニアレルギー検査キットの紹介

- ・ダニ検査用マイティチェッカー（販売元：住化エンピロサイエンス社）掃除機で吸引して試薬に浸けるだけの簡単チェック、学校環境衛生基準に適したダニ用簡易検査キットです。
- ・ダニスキャン（販売元：アサヒフードアンドヘルスケア社）とても簡単で、日本学校保健会推薦のダニアレルギー判定キットです。

学校環境において、畳やカーペット敷きの教室、保健室のベッド、枕、ぬいぐるみなどダニアレルギーの元凶になっているかも。掃除機も旧式を使用している学校も多いはず。一度チェックしてみても・・・